

Tokyo働き方改革宣言



東京都知事 小池百合子 書

従業員が健全に働けるよう、ワークライフバランスを大切にした職場を目指します。

令和3年1月7日
有限会社ジャンクション

目標

働き方の改善

労働生産性を向上させ、引き続き時間外労働0時間を
目指します。

仕事量が増え時間外労働が避けられない状況になった
場合でも、時間外労働月10時間以下を目標とします。

休み方の改善

今まで以上に休みの促しを積極的に行い、全社員が
最低10日以上の子年次有給休暇を取得できるよう取り
組み、全社員平均の子年次有給休暇取得率65%以上を
目指します。

取組内容

働き方の改善

- ・定期的な役員による面談を実施し、時間外労働が発生する可能性がないか、業務内容と量についての的確な把握を行います。
- ・時間外労働が避けられない場合でも、過酷な労働環境になることをさけるため勤務間インターバル制度を導入します。

休み方の改善

- ・役員による声かけ等、休暇を取得しやすい雰囲気を作ります。
- ・休む理由付けが明確な誕生日有給休暇制度を導入します。